

## 活動報告 1

マラウイの就学前教育は、Ministry of Gender, Community Development and Social Welfare が管轄しています。県レベルでの管轄は、社会福祉事務所です。

マラウイの就学前施設は、公立で無料のコミュニティ・チャイルドケア・センター (Community-Based Childcare Centre: CBCC) と私立で有料のナーサリースクール (Nursery School) に大別されます。CBCC はマラウイ全体の 7 割を占めます。

2021 年 8~9 月に、プロジェクト開始前の事前調査を実施しました。今回は、プロジェクトの対象のコミュニティ・チャイルドケア・センター (Community-Based Childcare Centre: CBCC) と地域で活動する子ども保護員 (Child Protection Worker: CPW) について、紹介します。

### 1. コミュニティ・チャイルドケア・センター (Community-Based Childcare Centre: CBCC)

活動対象であるンカタベイ県には、CBCC は 299 施設あります。以下、プロジェクトの対象とする 2 施設を紹介します。

#### A 施設

2012 年にコミュニティの建物を利用して開設された施設であります。町の中心部から徒歩で 30 分ほどの地域にあり、近隣の小学校までも徒歩で 20 分ほどであります。朝 8 時から 12 時頃まで開いています。保育者 2 名で運営し、2~5 歳児 47 名が通っています。1 カ月に MK1,000 (約\$0.8) を子どもたちから徴収し、テストやレポートカードなどの用紙や印刷代に使用しています。コミュニティの活動が活発でなく、コミュニティからの支援が必要であると考えています。施設は、保育者の活発的な活動により運営されており、今後の進展が楽しみであります。

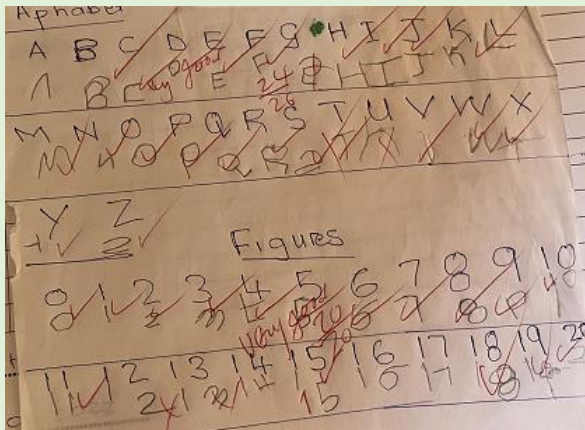


保育者が子どもたちを座らせている様子

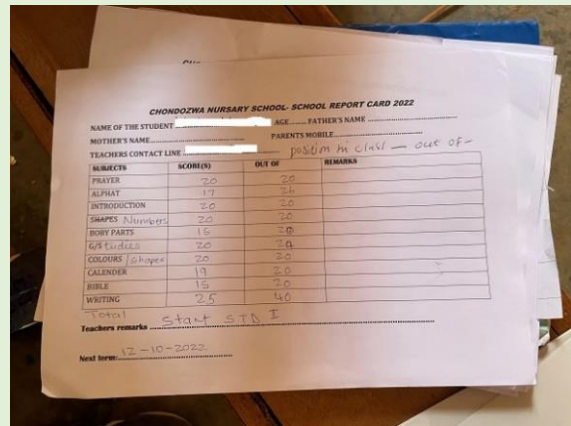


子どもたちが保育者の話を聞いている様子





アルファベットと数字のテスト



レポートカード

## B 施設

2021年にコミュニティの支援で建設されたばかりの施設であります。町の中心部から徒歩45分ほどの地域にあります。朝8時から12時まで開いています。保育者3名で運営し、3~5歳児35名が通っています。子どもたちからはお金を集めておらず、無料の施設であります。コミュニティメンバーは10名で、月に1回会合を開催しています。施設は、熱意がある保育者とコミュニティの支援で運営されており、今後の進展が楽しみです。



コミュニティによる施設建設



県行政官、保育者と子どもたち



動物、アルファベット、フルーツの学習



遊び道具

## 2. 子ども保護員 (Child Protection Worker: CPW)

各地域には、子ども保護員 (Child Protection Worker: CPW) がいます。子ども保護員の仕事は、コミュニティの子どもたちのモニタリングです。月に一度 CBCC のモニタリングも行っています。



子ども保護員と保育者との会合



子ども保護員と保育者にインタビュー